

# ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙

## 4月号

発行：  
東村山市民  
テニスクラブ協議会  
会長 川路 俊一



<http://www.higashimurayamatennis.com/>  
<http://www.higashimurayamatennis.com/i.html>

### 春の市民大会のスケジュール 場所：運動公園

- ・ ミックスダブルス 4月 5日(日)
- ・ 男子ダブルスB, C 12日(日)
- ・ 女子ダブルスB, C 19日(日)
- ・ 男子ダブルスA&ベテラン 26日(日)
- ・ 女子ダブルスA 29日(祝)

(予備日 5月3, 4, 5日)

ドロー表に指定された集合時間に5分を過ぎても受付登録をしないとデフォになりますので、ご注意下さい。

### 太田杯スケジュール 場所：運動公園

- ・ 男子 5月10日
  - ・ 女子 17日
- (予備日 5月24日)

**運営委員会** 3/8/09 柳泉園 9:30~12:30

### ・柳杯の開催について

当初の予定日の7月20日は西武グループのイベントが開催されることになり、急遽会場が使えなくなった。いくつかのOptionの内、期日を変更しても西武ドームで開催することが良からうとの判断で、開催日を**11月23日**とした。

また、各クラブから2名の実行委員が選ばれた。(敬称略)

- 萩山クラブ 小林 修一、渋谷 祐子
- 青葉クラブ 矢野 武彦、矢野 明美
- 栄クラブ 愛甲 啓也、渡辺 きよみ
- 諏訪クラブ 坂口 繁、宗林 佐奈栄
- 美住クラブ 当麻 良明、杉野 美枝

### ・広報部より

ホームページ(HP)にスクールの年間予定をアップした。  
次期広報部長には青葉クラブの澤田 正男さんが就任することになり、引継ぎ作業に入ることになった。  
携帯のサイトには次の月のコート情報で、確定したものは、即掲載するようにした。  
PCサイトの方も、なるべく早いタイミングの掲載を行います。

### ・事務局から

4月分の柳泉園コートの確保には17名が参加してくれましたが、競争率が高く、期待したほどのコートの確保はできなかった。公式戦の後のコート開放を利用下さい。  
5月も公式行事が多く、コート確保は予断を許さない状況。

### ・各クラブから

- 萩山クラブ ナイター練習会 4/12 19-21 A, B, C
- 青葉クラブ ナイター練習会 4/25 17-19 A, B, C
- " 19-21 A, B
- 親睦・練習会 5/30 17-21 A, B, C
- 栄クラブ ナイター練習会 4/18 19-21 A, B, C
- 諏訪クラブ ナイター練習会 4/11 17-21 A, B, C
- 美住クラブ ナイター練習会 4/4 19-21 A, B, C

### ☆久米川コート整備について

先の総会ではコート整備に関して、様々な意見が出ましたが、今年度のコート整備受託については運営委員会で検討することになっていました。この件で第2回運営委員会での結果を報告します。

1) 体育協会からの整備依頼を受け運営委員会で討議の結果、市民テとして以下の理由で、今年度も受託することにしました。

・荒れ放題のテニスコートでプレイするのはテニスの楽しさを削ぐだけでなく、怪我の危険も伴います。整備されたコートで楽しくプレイすることが最低限必要です。

・しかし市としては予算が少なく、過去には別の団体に整備を依頼したが充分とは言えず、体協を通して市民テに依頼があり昨年度から始めたものです。これまで体協からは一定の評価をもらっており、来年度についても継続の依頼があり、ここで市民テが手を引けばコート状態はより悪化し、市民テの皆さんにとって決して喜ばしい事にはならないと判断した。

受託費は市と調整した結果昨年度と同様、半年間で25万円程度、整備内容は従来通り、①コートの整備、②コート内の草刈、③コート内の簡易な修繕、④ゴミ等の収集・集積、⑤その他(側溝掃除)の内容で、整備方法に関しては双方でよく検討し、より良い方法で

## 4月のコート

市民大会の関係上、日曜日に確保できているコート数は少ないので注意してください。

1,8,15,22日は水曜日ナイター 19-21 A,B,C

久米川 数字

柳泉園

	4(土)	5(日)	11(土)	18(土)	19(日)	25(土)	26(日)	29(水)
7-9	-	-	B,C	-	-	A,B,C	-	-
9-11	1,2,5	5	1,2,3,5	1,2,3,5	5	1,2,3,5	5	3,5
11-13	1,2,3	-	1,2,3,5	1,2,3,5	5	1,2,3,5	5	3,5
13-15	5	5	1,2,3	2	2,5	1,2,3,5	2,5	2,5
15-17	5	5	1,2,3	2,5	2,5	1,2,3,5	2,5	2,5
17-18	5	5	1,2,3,5	2,5	2,5	1,2,3,5	1,2,3,5	2,5

	5(日)	12(日)	26(日)	29(水)
	-	-	-	-
	-	-	-	C,D,E
	D	C,D,E	D	B,C,D,E
	D	C,D	D	B
	D	C,D,E	C	-
	C	C,D,E	C	B

(表面より) 実施していくことになりました。現状のコートは、塩カリ散布や定期的な転圧不足がコートの荒れの原因と考えられる為、久米川コートの改善・維持には塩カリ散布が必要不可欠とし、散布日・養生日の事前確保を体協に要求していきます。又、塩カリ・荒木田・目潰し用砂・合板等の材料類、一輪車、小角スコップ等の工具類、騒音の少ないローラー等の配備を要求していきます。

### 【市民テの皆さんへの協力依頼】

現在の整備内容は、砂の撒きだしが多過ぎて夏に向かって畑状態になる事は避けられません。(砂を撒きブラシをかければ一見きれいに見えますが、土となって定着しているわけではなくすぐに飛散してしまいます)。この畑状態を回避するために荒木田を撒く必要があります。しかし、荒木田はとても硬く粉碎作業に時間がかかり、平日のコート整備では人手がなくこの作業が大変です。この対策としてしばらくの間、毎週土曜日午後の1時間程度、3番コートにて荒木田の粉碎作業を実施したいと考えます。ご協力をお願いいたします。

また平日のコート整備メンバーは8人で5日間をもちまわっている状況です。ローラー掛け以外は、ネット外し・荒木田散布・ブラシ掛けなど男女を問わずにできる内容です。今後整備内容や必要人員を整理し、整備メンバーの追加募集をし、体制の強化をしていきます。

\*\*\*\*\*

### 私とテニス

#### 美住クラブ 小林 祐子



原稿頼まれた！どうしよう・・・と私。足怪我しても又やっているから、よっぽど好きじゃないの？と娘。そうなのかなあ・・・？ 10数年前に、赴任したシンガポールで日本人に大変盛んで、誘われるままにかなり大きくなってから始めたテニス。途切れながらも、2回の肉離れや40肩を経験しながらも、今に続いている理由は何だろう？

まずは、体を動かすことの、気持ち良さ！その後の疲れで睡眠もぐっすり。ご飯もパクパク。体型もややキープ。体調の維持にも気を使う。冬の寒さ、春の強風、夏の暑さ、秋の気まぐれ雨、と外コートでは季節を直接感じ、日々の天候に関心が深くなる。

そして、様々な年代・個性の人々との出会いと関わり繋がりの中で、刺激を受け、技術的向上心もキープされる。精神的には、上達を感じられた時の喜びや楽しさ、上手くいかない時の真逆の感情を味わい、気持ちの持ち方の不思議を何度も学んだ。 テニスと関わらなかつたら、これらの事は分からないままに、

過ごしたのかと思うと、感謝、感謝！新たな、発見と出会いを、市民テニスで楽しみにしています！！

#### 美住クラブ 山内 浩司・幸子

今年から美住クラブに夫婦で入会させて頂きました山内です。よろしくお願ひします。

私が硬式テニスを始めたきっかけは、1980年7月にテレビでたまたま観たウィンブルドンの男子単決勝(「王者ピヨン・ボルグ VS 新星ジョン・マッケンロー」)だったように思います。当時のボルグは76年から4年連続してウィンブルドンで優勝しているまさにスーパースターでした。そのボルグを追い詰め、最後まで苦しめた「悪童マッケンロー」と、5連覇を成し遂げた瞬間、ひざまずき天を仰ぐボルグ(伝説のポーズ)。4時間に及ぶ死闘の息詰まるスリルに、大変感動したのを憶えています。

感化された私は、大学に入学すると同時にテニスサークルに入部しました。ちょうどラケットが木製のレギュラーサイズから新素材のデカラケに移り変わる頃でした。当時は空前のテニスブームで、入部したサークルだけでも100名を超える大所帯でした。部員も私のような初心者から高校時代に全国ベスト8だった実力者までまさにピンキリ状態でした。

結果としてあまり上達はできませんでしたが、テニスの楽しさを身をもって感じる事ができました。ちなみに妻と出会ったのもこのサークルです。

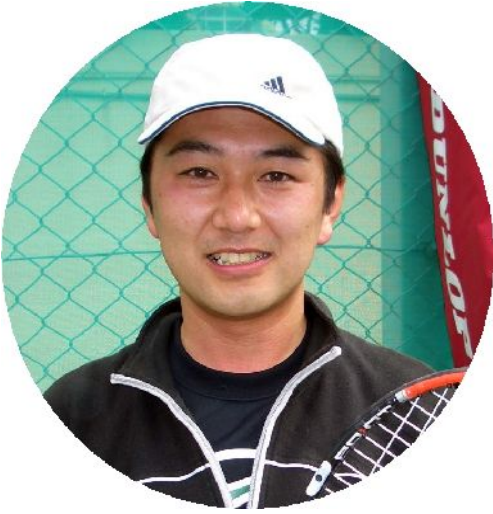
社会に出てからは会社のテニス部の練習会に参加したり、テニススクールを受講したりしていましたが、転勤など諸事情でどれもあまり長続きせず、基本は週1回程度の家族テニスとなりました。もちろん家族4人でテニスができるのは楽しくてよかったのですが、15年近くそんなアットホームな「球出し」テニスをしていたので、私はというと、すっかり相手が「打ちやすい球」しか打てなくなっていました。

そこで、昨年から2人の子供がそれぞれ学校の部活に入部したのをきっかけに、「試合で勝てるテニス」を目標として、一念発起して妻と一緒に市民テに入会させて頂いた次第です。

体のあちこちが筋肉痛や故障で痛む毎日ですが、これらともうまく付き合いつつ、頑張りたいと思っています。

皆様夫婦共々ご指導のほど、宜しくお願いいたします。





私がテニスを始めたのは、中学時代に野球部に入ろうか、テニス部に入ろうかと悩んでいた時、父親が「テニスは面白いぞ」と言ってやっていた幼い頃の記憶を思い出し、テニス部に入部したのがきっかけでした。

とは言っても、当時、私が育った茨城県の中学には軟式テニス部しかありませんでしたが。今考えると、コンチネンタルやウエスタンなどの言葉はもちろん知らず、「こうやって握れ」と言われた持ち方で打っていました。今もグリップが厚いのはそのおかげ？です。

その後、高校進学と共に、硬式テニスの道へ進みましたが、軟式あがりの私の打球は、相手側フェンス直撃のフラット系だったので、そこで覚えたのが、ボールにスピンを掛ける事。グリップが厚い事も手伝って、グリグリスピン系のストローカー（ボレーは極端に苦手）でした。その頃からテニスにハマり出した私ですが、弱小だったテニス部では大した成績も残せず、周囲の強豪高校に入れれば良かったと後悔した事もありました。

そんな理由もあって、大学はテニス環境をかなり重視して選び、かりんとうの様に色黒になるまで毎日テニスをして、その甲斐あってか、苦手だったボレーもそれなりに打てる様になり、最もテニスの幅が広がった時期でした。

社会人になってからはブランク期間もあり、体力も落ちて来た影響でしょうか、知らぬ間にかつての様なスピン系ではなくなって来ており、小手先の技？を覚えつつあります。

こうして振り返ってみると、テニスを始めてかれこれ20数年、色々と進歩（一部退化！？）して、プレイスタイルも変わったなあと感じ、そして、これからも年と共に変化して行くのかなと思います。

これからの将来、一つの目標として、息子とダブルスの試合に出たいと思っているのですが、「テニス」より「サッカー」という言葉を先に覚えてしまった2歳の息子に、テニスは楽しいと思ってもらえるよう、あれこれ考えています。

かつての私がそうだった様に、父親の言葉を思い出して、自分からテニスを選択する事もあるかなと期待して！

色々書きましたが、テニスの楽しさを知り、どっぷり浸かってしまった私はテニスをやめられません。そして、東村山市に来て、市民テに出会えた事は本当に良かったと思っています。今後も練習やイベントに積極的に参加して行きたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

---

**編集後記：**3人の新会員の方原稿ありがとうございました。皆さん経験者ばかりなので、市民大会、太田杯や柳杯の団体戦に積極的に参加して、充分実力を発揮して下さい。私も今年はガンバリマ〜ス。 美住クラブ 小西 隆行

先月号で、久米川町は栄クラブではなく、諏訪クラブに属しています。お詫びして訂正します。 萩山クラブ 古村 浩三